



催眠アプリ ン／ヨ／ン 実験記録

2

数ヶ月前に彼女は
このクラスに
転校してきた……

れッ

カッ

くる

すごい
美人だ
……

幼少期はこの地域にいたが
海外に引っ越して
今回また戻ってきたそう

才色兼備で明るく社交的。
瞬く間にクラスの中心になるのは
当然のことだった。

よろしくね♪

数ヶ月経た今もその輝きは
人を惹きつけ続けている

とりわけ男子の
話題の中心はいつも
いつの間にか
彼女のことばかりだ

そーいや
聞いたか？

奥宮さん
昨日もまた
告られてた
んだぜ

へえ

まあ未だに
週一くらいで
誰かがアタック
してるもんな

いやそれが
相手とうとう
吉之内先輩だと

ほら あの御曹司で
サッカー部キャプテンの

マジ!?

ちら

おっと……
目が合った

いつの間にか
見入って
しまう……

ザッ……



彼女には実際、
恋心を抱いていた幼馴染みが
いたようだ

この催眠アプリで
僕をその愛しい幼馴染みだと
誤認させた後はただ
互いに肉欲に従うだけで
よかった

僕達はこれまでの時間を
取り戻すように求め合い
放課後は愛し合った……





気持ちいいよ
奥宮さん♡

学校の皆には
秘密の交際だ

もうちょっと
根元もぺろぺろ
してみよっか

部屋のベッドで
僕らは何度も何度も
一つになり

ん……

相手の身体を悦ばせる
やり方を探り合って
互いに奉仕し合った



そろそろ
いきそ……
教えたとおりに



射精る
……よっ♡

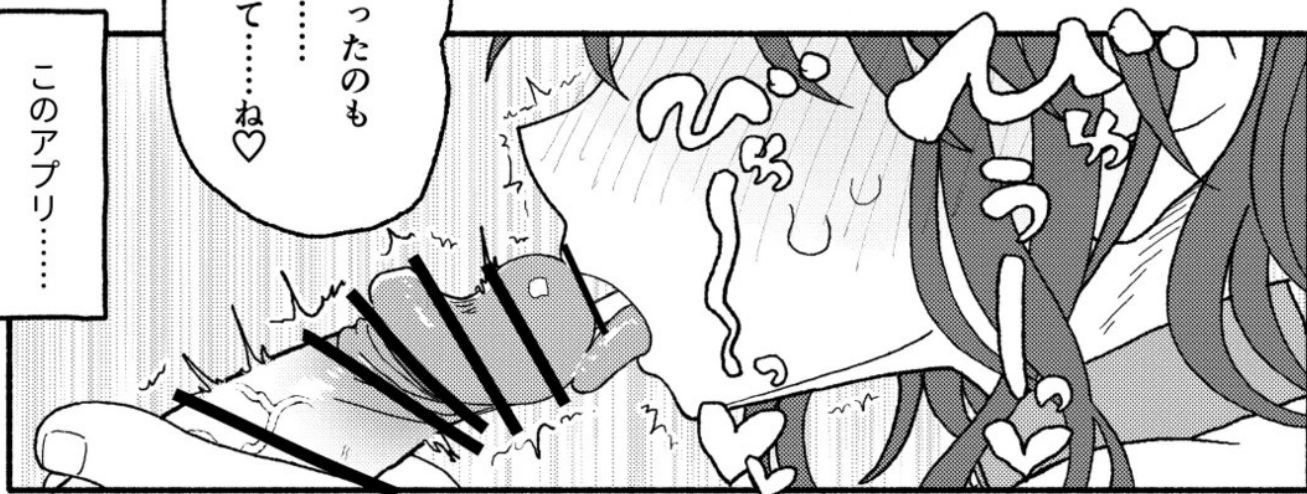


お口で
受け止める
ところ
見えるように
……ね……っ





このアプリ……



思いがけず手に入れた
謎のアプリだったか

限界はあるとはいえ
効果はあまりに
万能だった

幼馴染みと
誤認させる他
彼女の徹底的な
性調教にも有用で

ちゅっ〜♡

さらに
本来の幼馴染みの
状況を探り

はぁ〜♡

はぁ〜♡

奥宮さんに
近づかないように
させるのにも使った

ふたりの時間の
障壁となるものは
すべて排除した……

よしよし
いいこ♡

ごっくん
していいよ



んっ……

……よく
できました♡
抵抗なく
飲めるように
なってきたね
嬉しいよ

じゃ……
立って？



ただ……

何回見ても
きれいでえっちな
身体……

かわいいなあ
奥宮さん♡

現在……奥宮さんに
僕を幼馴染みと
誤認させる催眠……

言うなれば
【幼馴染み催眠】は
かけていない

ありがとう
……ごきます
ご主人……様

対象の心の根幹に
あるようなことを
変えてしまう催眠は
長期間は持続しない

……というのが
このアプリの
唯一に近い
弱点だ

じゃ今日の
おトイレ行こっか

う……

ほらベッドで
四つん這いになって
お尻こっち向けて



【幼馴染み催眠】は
かけても通常
一週間少して効果が切れ、

次に有効になるまで
多少のインターバルが
必要となる

じゃあ……
抜いていく
からね♡

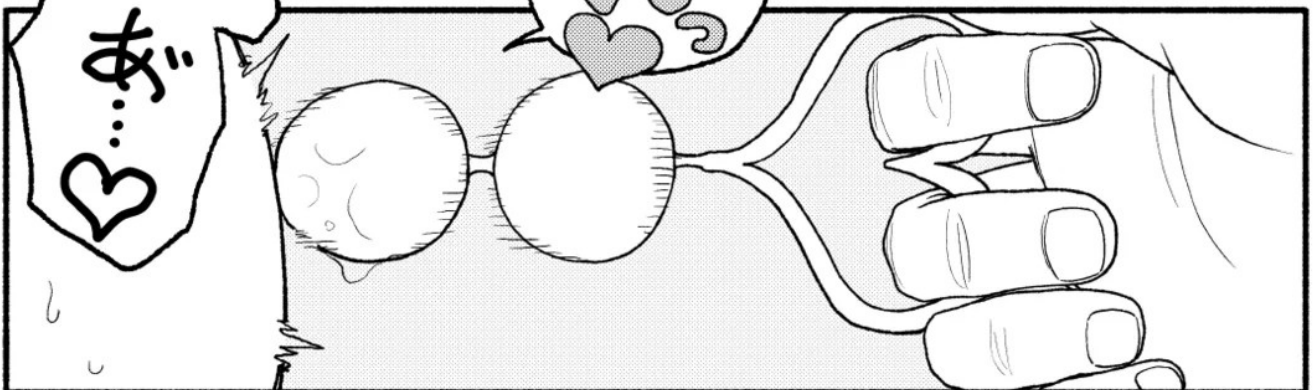
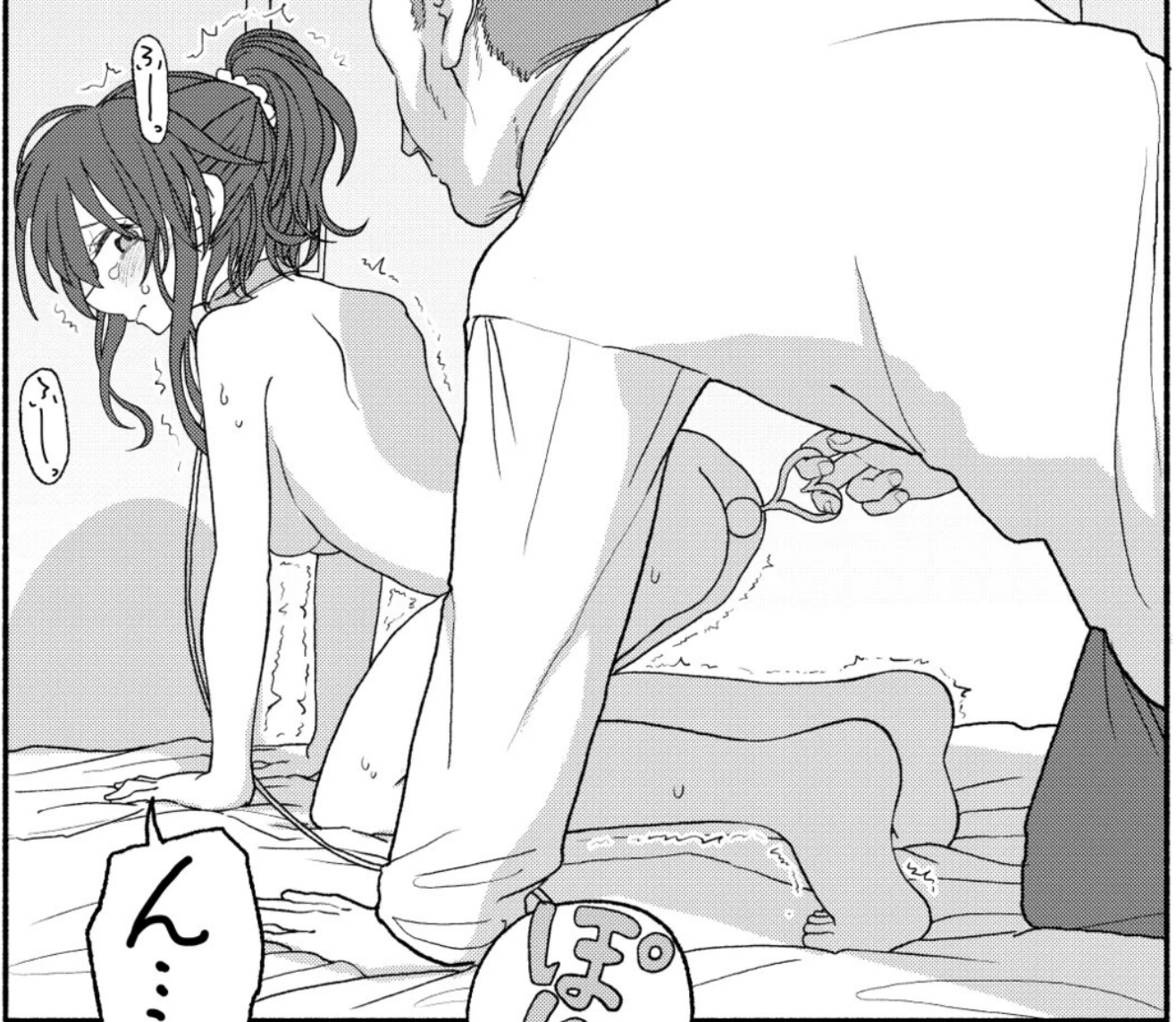
様々な実験を経て
僕はそれをうまく
解決する方法を探した

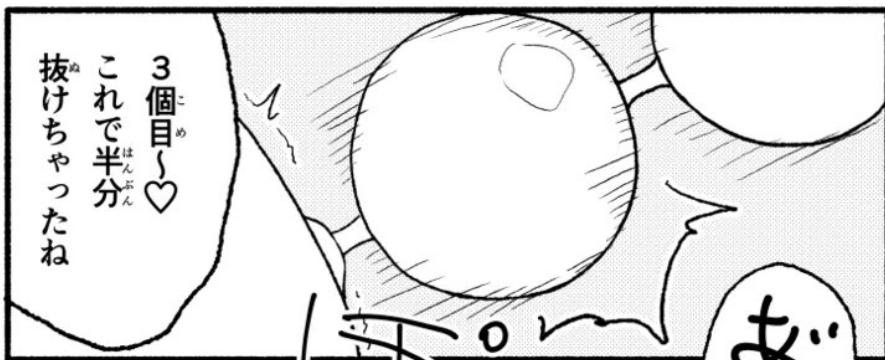
あゝ

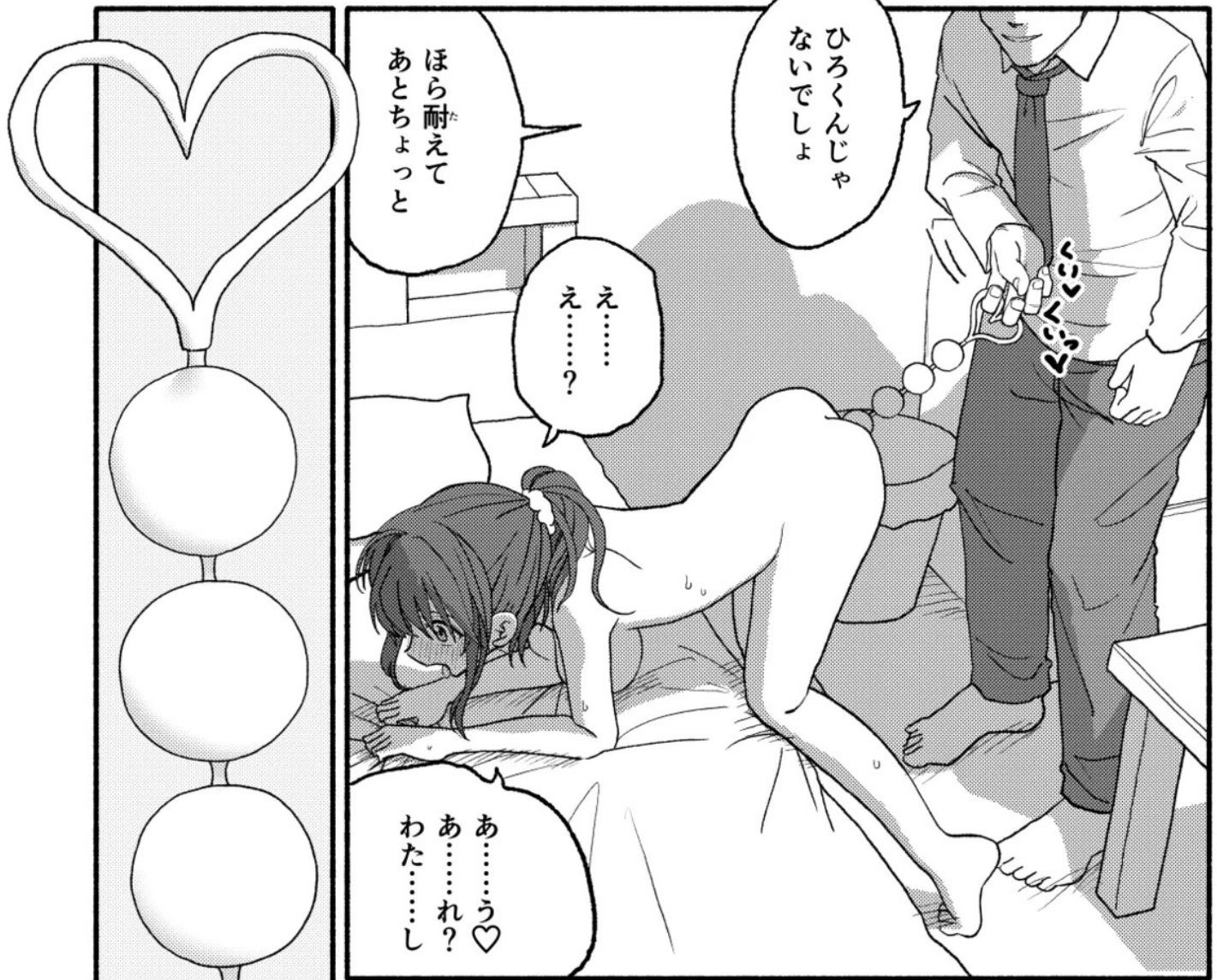
……そして
行き着いた文言がこれだった
「僕を幼馴染みと誤認する」

ふん

「—ただし、
このアナルビーズが
入っていないときのみ。」









おトイレ
行くんでしょ？
ほら 服かき着きて

へ……？
あ……っ
うん

あ あの ひろくん……？
私わたし変へんなことしてないよね？

き 記憶きおくが
なくて……
えっちしてたん
だよな……？



ん……

わ 私わたし
もしかして
すっごく
乱みだれて……？



？
？

大丈夫だいじょうぶ大丈夫だいじょうぶ
ごめんね香織かおり
ちよっと気絶きぜつするまで
いじめちゃった♡

そそう
だったんだ……♡
うう……それも
恥ずかしいけど

い 行いって
くるね



……負ふ荷かの軽かろい催さい眠みんと
重おもい催さい眠みんがあるのは
実じつ験けんから明あきらかだった

【幼馴染み催眠】は
重い最たるものだ
一週間そこらで
必ず解除されてしまう

更に解除されている間にも
「催眠をかけていた間」の
記憶にアクセスできない
ようにする催眠をかけて
おく

それも
少くない負荷が
蓄積してしまう

だから
「奥宮さん」には
催眠を明かし
全てを思い出して
もらい

陵辱調教を行う
段階へ移った

恋人であった間の
僕と「香織」との
親密な恋人同士の
アルバムをネタに

……本来の
幼馴染みのことも
利用した



早い段階で
この催眠アプリで
他クラスにいた
その当人に接触し
アプリで質問し
正直に答えさせたが

奥宮さんが帰ってくる
などとは夢にも思わず
既に中学時代から
交際している彼女がおり
それは奥宮さんも把握
していた

しかしこうなると
かなり奥宮さんに
未練はあることを
自覚してもいた

現状
二人が即刻
どうこうという
心配はなかったが
……

それは奥宮さんの
恋情の深さを
この身を以って
知っている
立場としては
無視できない
ものだった

ただいま
……

おかえり

カチャ

長い目で見れば……
場合によっては
このすれ違った
状況という障壁は
彼らの恋心にとって
どう燃え上がるか
危険性もある

だからこそ――

だからこそ、
僕が与えている幸福は

ね……

「彼ではなく僕相手ですが
人生で味わうことが
できなかった最高の瞬間」
なのだという事実を執拗に
意識させる必要がある

じ……

ん？

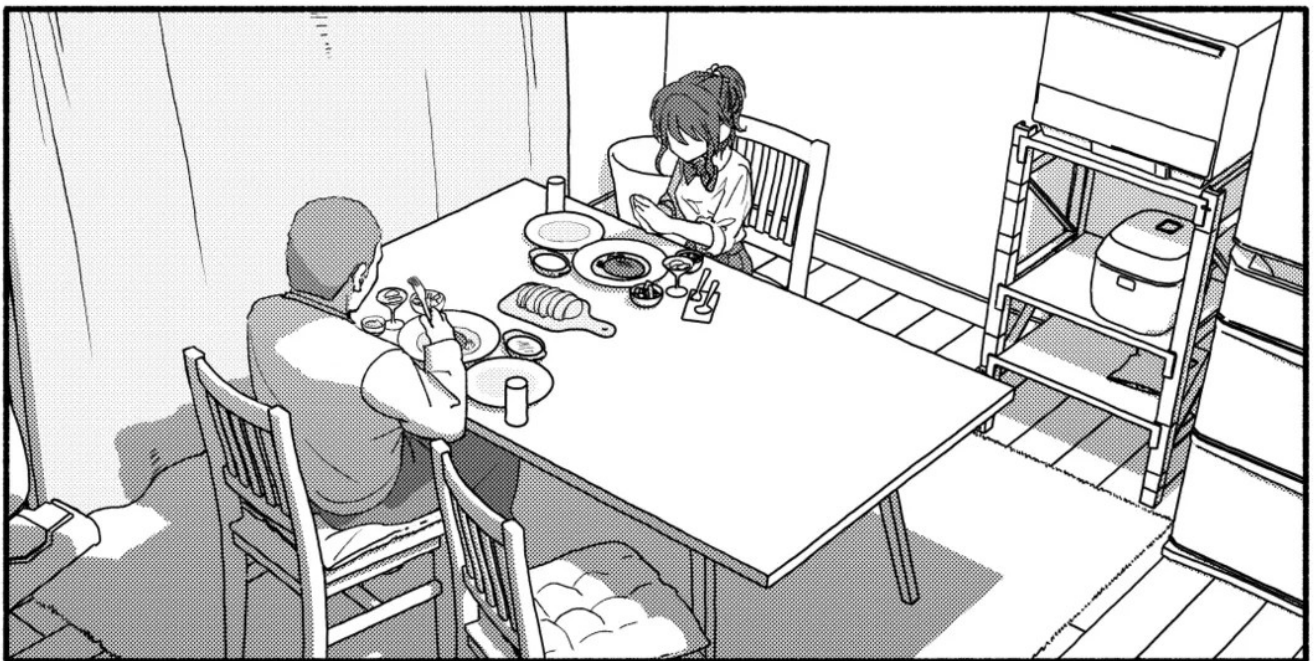
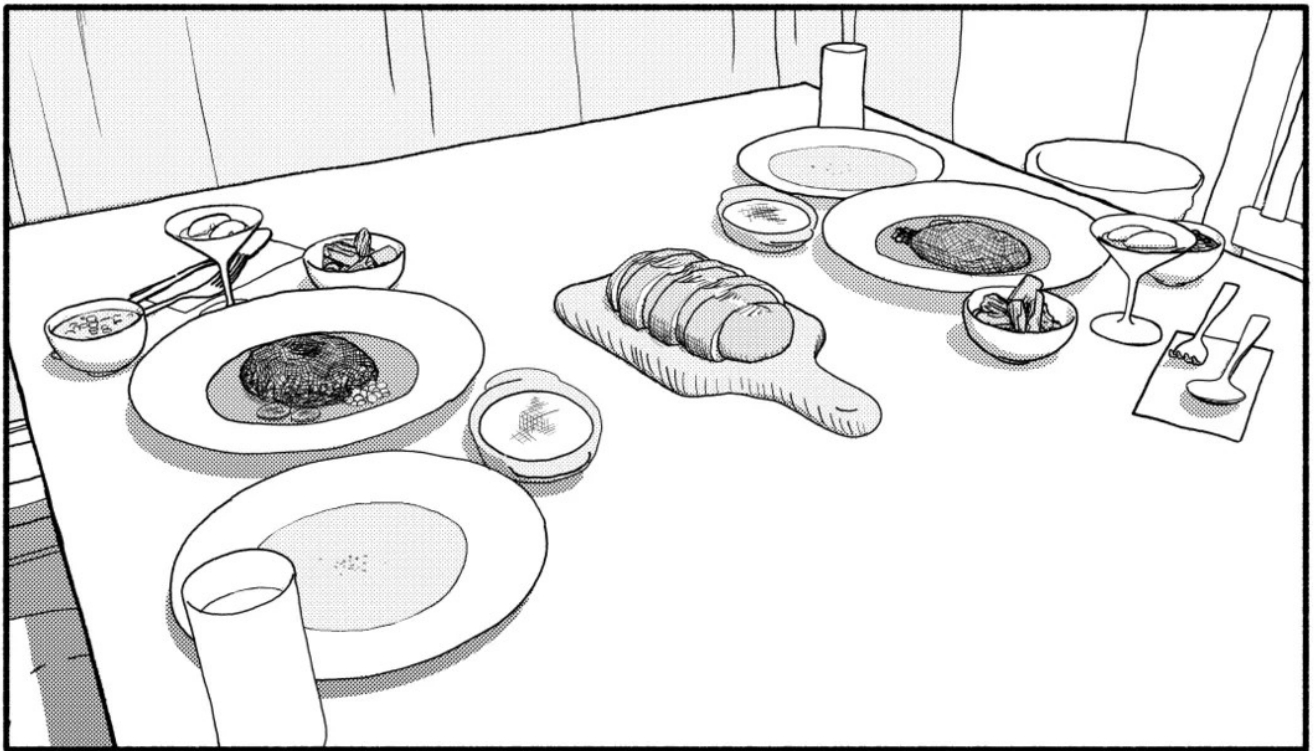
きょう
今日お泊まり
してく……？

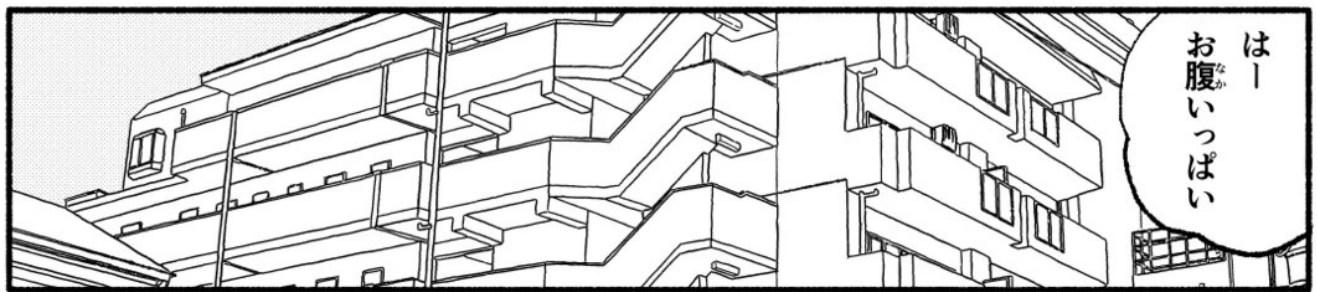
彼本人にはもう決して奥宮さんに与えることのできないものだ。
初めて同士の純潔を捧げ合った、今後も決してあり得ない幸福。

いいの？
じゃあ
しようかな

ほんと……!?
やった……っ







その代わり……
たっぷり二人つきりで
くつついて
いちゃいちゃして……
愛しいって気持ち
高めて高めて……
身体じゃなくて心だけ
びとつくつつけよ？

それでドキドキしたまま
……次のエッチいっぱい
想像して期待して
一日過ごしてさ……
で 次の日……♡

あ……

そんな
……の

……イヤ？

イヤなわけない
……一緒にいる
だけでこんなに
幸せなのに……

だってそんなの
想像しただけで
きゅんきゅんして
……あうう♡

香織もう
瞳が甘えんぼ
モードだねー

どんな風に
甘える想像
してるの？

う……♡

ええっとね
……

あのね
向かい合ってね

指と指……
絡ませて

見つめ合って
「すき」って
言い合うの

香織
それさ……
結構えっち
じゃない？

うん……
うん……

うん……うん!!
それ……
すごく
素敵……っ!!

……私ね
こんなこと……
夢みてたの

ねえそれ……
おでことおでこ
くっつけてするの
……どう？

え

ええ……っ？

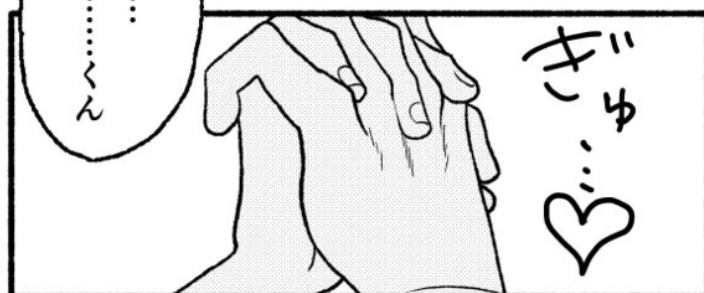
大好きなひろくんと
ずっと一緒にいられて
ごはん作ったり
おしゃべりしたり
おやすみもおはようも
一緒に言えること……

そういうのぜんぶ
叶ってくの……
本当に宝物で……



うー……
今すぐ
したいよー

あ……
ひろ……くん



ぎゅ……♡



その上……
……こんな



僕も……
おなじだよ
香織



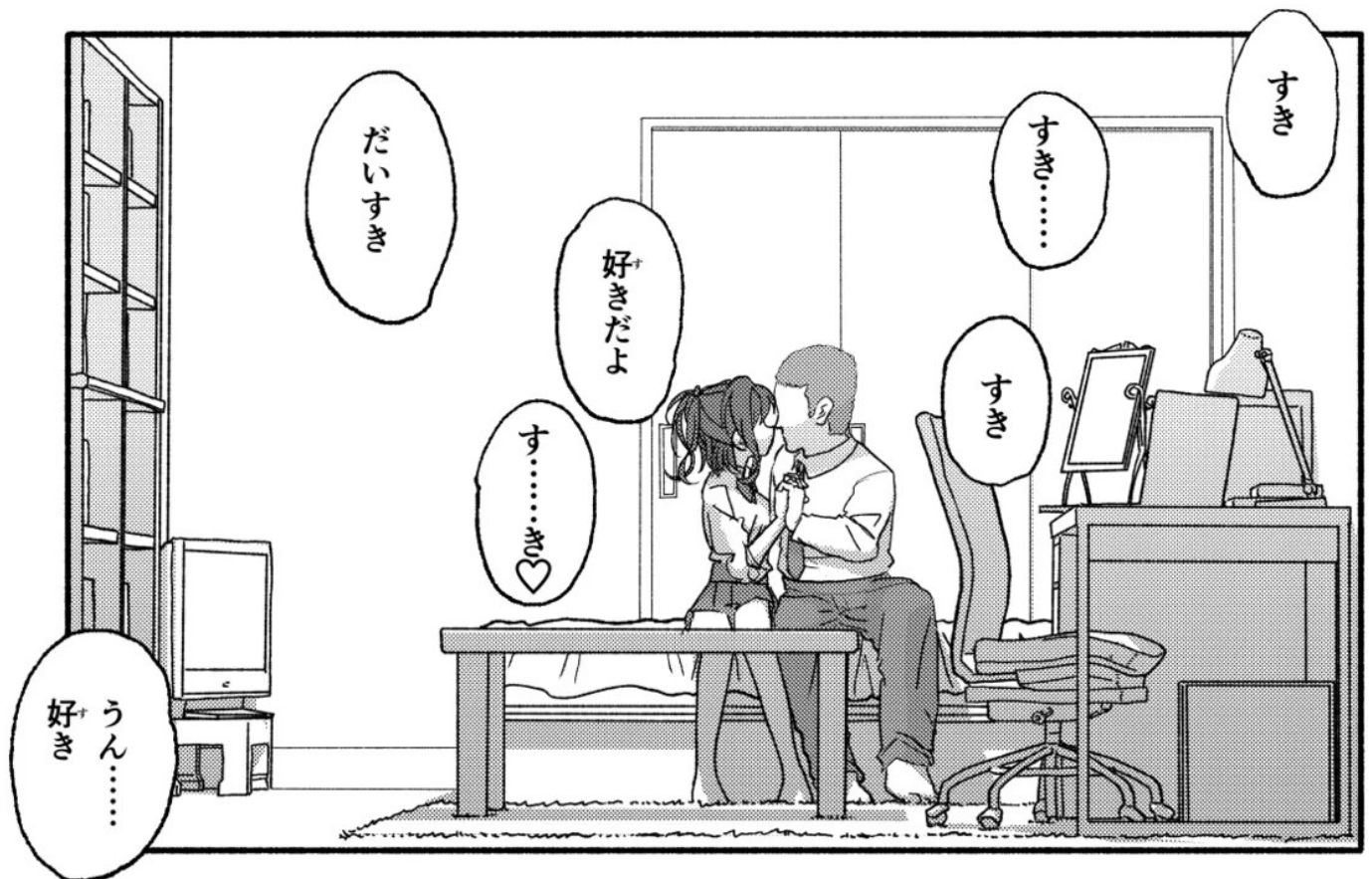
ひろ……くん



あの……ね
辛いときも……
さみしい夜も
ひろくんのこと
想うと……
こわくないの

すきって
言ってくれた言葉
ぎゅってお布団の中で
抱きしめたらね
なんだって平気で
……





「奥宮さん」には
「香織」である間に刻まれた
僕に開発された身体
の様々な記憶もあるので

甘い声を
出させるのは
簡単だった

だめだよ香織
……今日は
キスもダメ

う……
そっか

そんなに我慢
できないなら

ただ奥宮さんは
強い心を持っていた



何より「香織」の状態で
ラブラブ恋人エッチを
させられることより
自分が相手をする方が
まだいいと判断したのか
僕に懸命に奉仕したし

お尻で遊ぶのは
アリにしようか

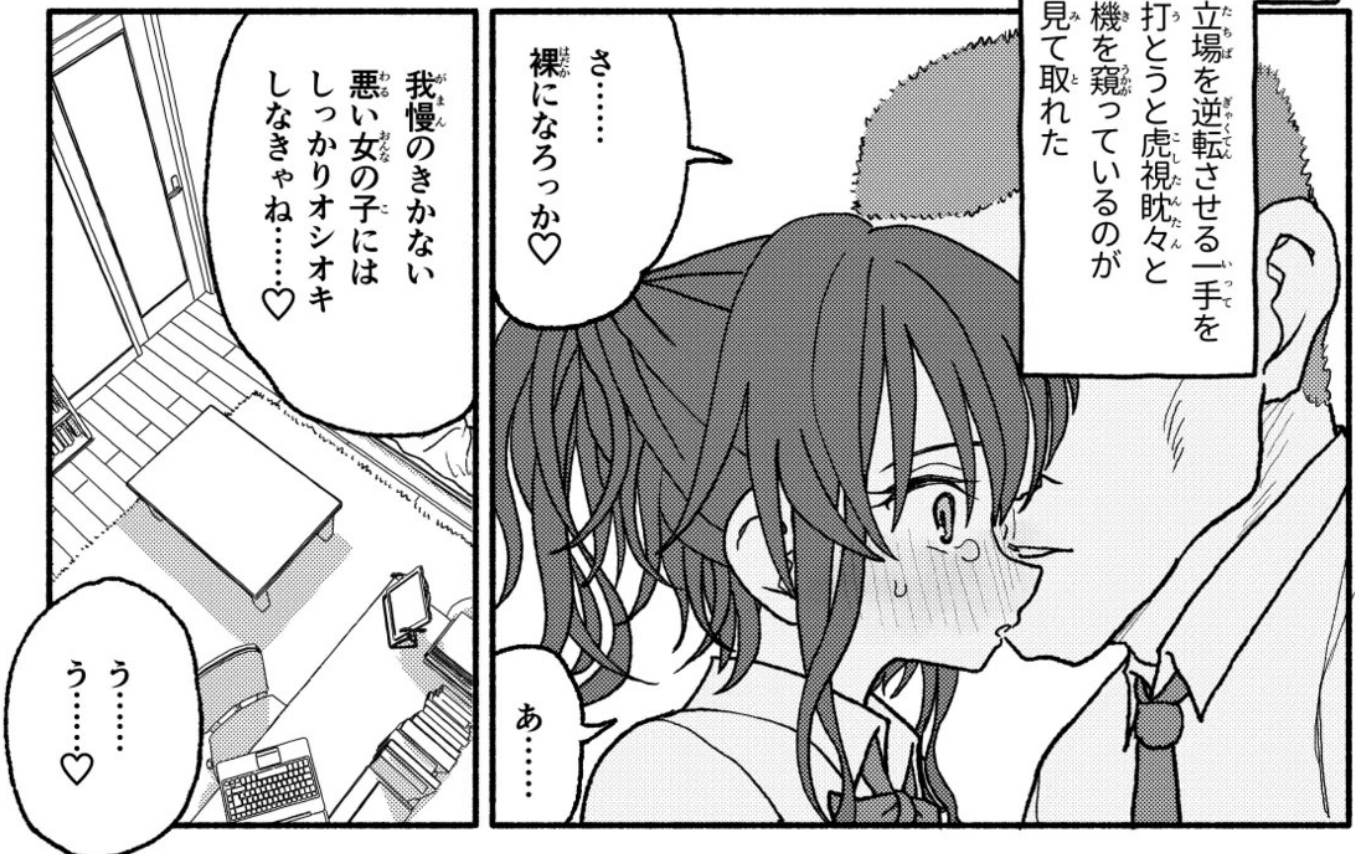
……ん？



僕に奉仕しながらも
ことあるごとに
スマホを奪おうとしたり

心臓の音
すっごいドキドキ
してるよ？

そ……
そんなあ……



立場を逆転させる一手を
打とうと虎視眈々と
機を窺っているのが
見て取れた

さ……
裸になろっか♡

我慢のきかない
悪い女の子には
しっかりオシオキ
しなきゃね……♡

う……
う……
♡

あ……

は恥ずかしい
よう……

そんなこと
言……

あくまで性調教で
僕はそんな奥宮さんを
屈服させたかったが

遙かに僕より
奥宮さんの方が
頭もよいのは明らかで
反抗心を折るための
対策が急務だった

期待でこんなに
胸が高鳴ってるのに

ほら足抱えて
お尻の穴見せて♡

うう……♡

そして
催眠での工夫で
対処することを
あれこれと
色々考え

最終的に「幼馴染み催眠」に、
「解けている間にも次回の
催眠の予約が仕込まれている」
仕組みを作れないかと考えた。
……それができれば



ゆっくり
ほぐして
……と

それができれば
【幼馴染み催眠】を
解いている間の奥宮さんも
完全に僕のいいなりにな
るしかない



ほら……
期待でお尻
ゆるんで
きたよ♡

う……
ん……♡

しかしそれを
まるきり催眠の文
言そのものに頼ると
結局催眠の負荷が
大きくなるだけで
本末転倒だ

力抜いて……
ゆっくり……
ゆっくり……

だから……
催眠以外の現象に
連動させることで
この仕組みを
作れないかとは
目星を付けて
いた……

奥宮さんが
「自ら定期的に必ず
しなければならぬこと」
と連動できれば作れるはず

足
開いて
みよっか

催眠の
トリガーのみ
残す……

1個目
入れるよ

う……う

あうう……♡

ほくら
入った

ん……っ
んう……っ

じゃお尻
持ち上げるね

それは
定期的に必ず
発動するものと
することで
僕をやり込めても
無意味にする

続けて
ふたつめ
みつつめ……

まず特定の時間にしたが
常に時間を気にする
負荷がかなり不採用……。
次に食事が思い浮かんだか
頻度が多すぎる

ん……
ぐう……♡



効果は
観面だった
……大成功だ

はい全部
入ったよ
お疲れ様

奥宮さん♡

【幼馴染み催眠】は
「この」アナル
ビーズを入れた
状態でしか
解除されない

でも排泄するには
アナルビーズを
抜かねばならない

どうあっても
いずれは「香織」に
ならざるを得ない

約束は
守ったからね

幼馴染みえっちは
しなかったよ

あ……

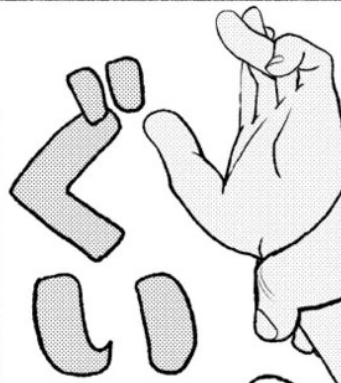
……そして

ふー♡

ふー♡

催眠について
何の知識も持たない
「香織」は傍らの
アナルビーズが
何なのかは
分からないだろう

じゃ……
奥宮さんとの
セックスだ♡



前述の通り
催眠の解除に
必要なのは
「この」
アナルビーズだ

あ……

紛失でもすれば
二度と戻れない
危険性がある

……実際は
催眠の負荷の
限界があるので
そうではないが。

早く……
済ませて……っ

しかしそこまで
奥宮さんは
この催眠アプリの
仕様を知らない

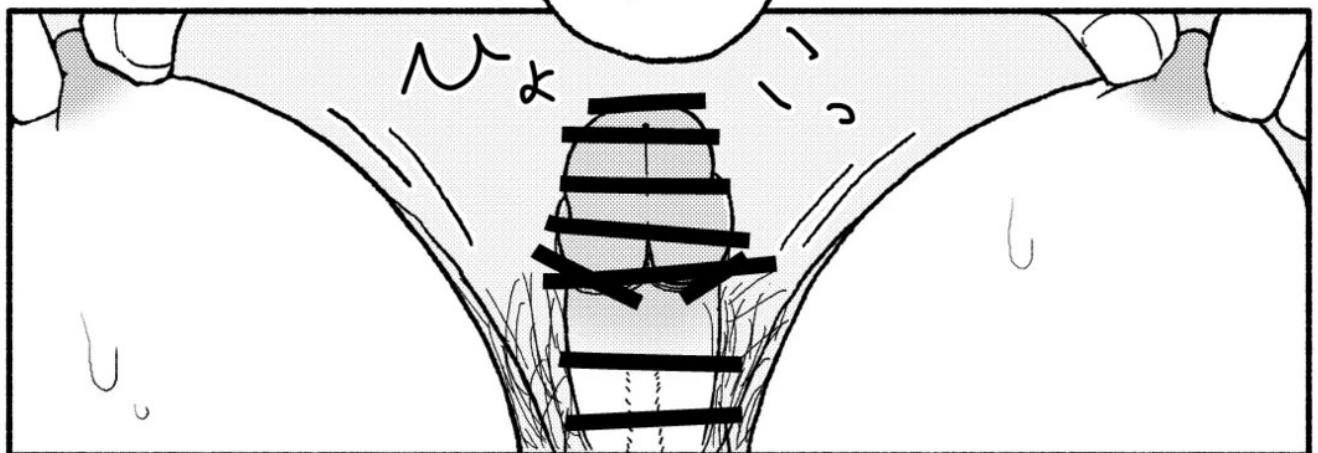
つまり現状……

えー
つれないなあ



アナルビーズを
僕に管理して
もらわなければ
ならないのだ





ある程度は
奥宮さんも
この催眠アプリの
仕様に見当を
付けてはいる
だろうが……

まだまだ
情報は
足りない
だろう

う……

例えば
奥宮さんが
「香織」宛ての
メモを残す等の
方策は
考えられるが

そもそも僕に
心からベタ惚れの
香織が僕より
それを信じる
わけもないのを
差し引いても

あ……

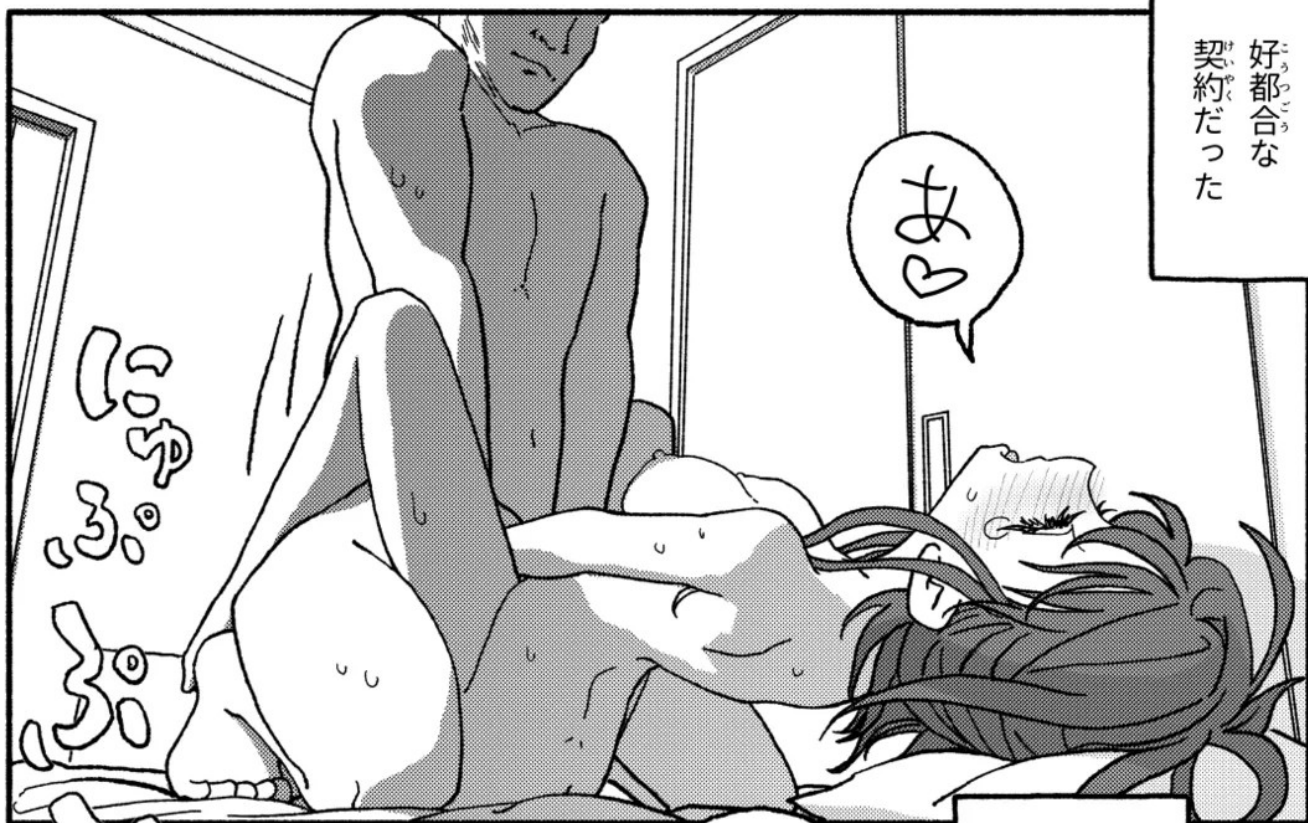
あ……

まだそのような
賭けに出るほどの
リスクを取れる
段階にはないはずだ



好都合な
契約だった

あ♡



僕が
調教したいのは
「奥宮さん」だ

あい♡

あ♡



奥宮さんにとっては
催眠状態の純真な自分を
守ることで自らの恋心を
より守れると考えたのかも
しれないが

ん……
一番太いところ
入ったから

一気にいくね
……♡

は……♡

は……♡

は……
へ？

は……♡

は……♡

は……♡

あくまで
僕の調教対象は
素の奥宮さんだ

にゅちゅ♡



奥宮^{おくみや}さんを
僕^{ぼく}にメロメロに
させる



待つ...♡

あっ♡

「香織」が奥宮さんと僕とのことを何も覚えていないのに対し

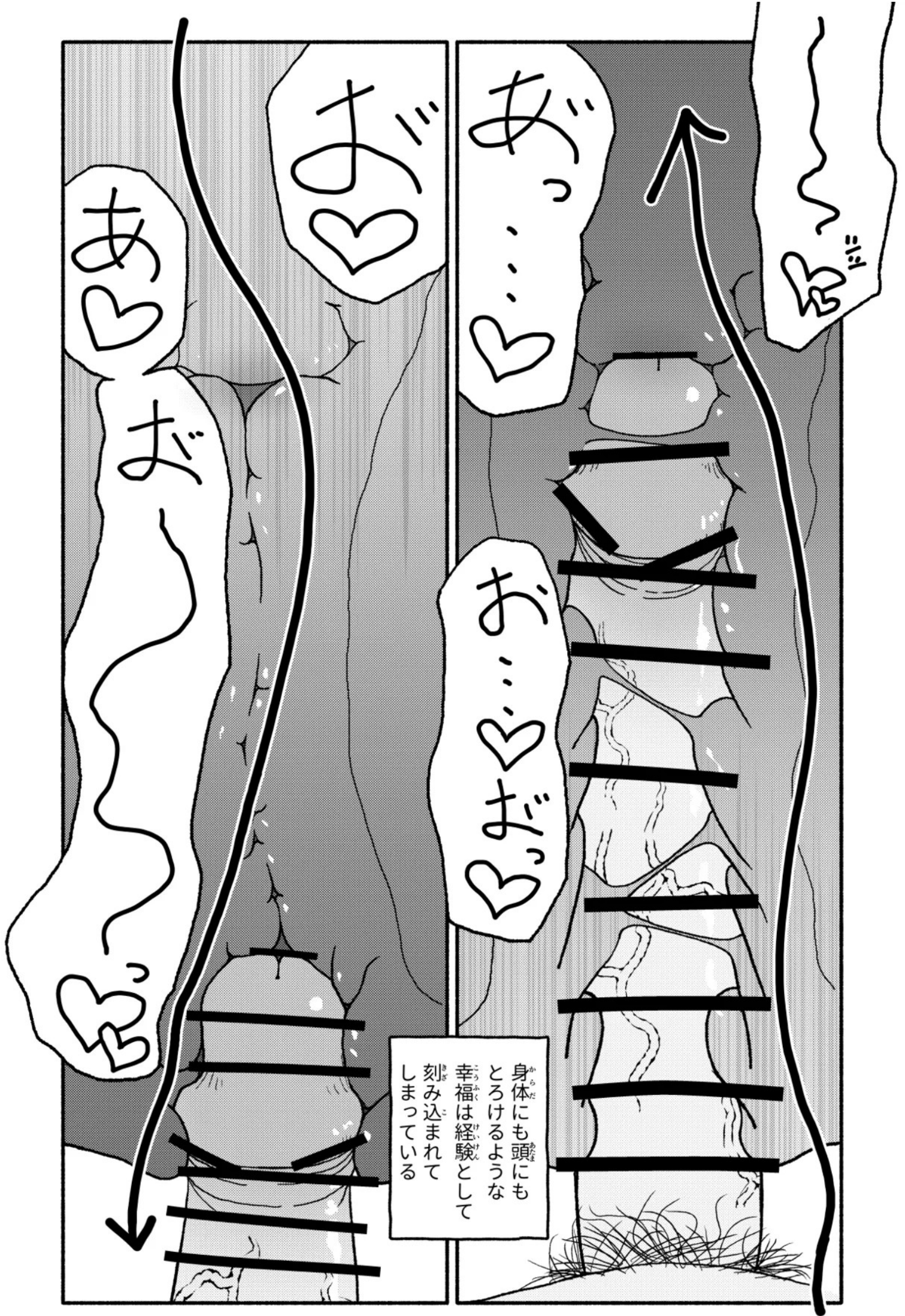
奥宮さんは「香織」と僕との甘い時間もすべて覚えている

す

~~~~~♡

あ♡

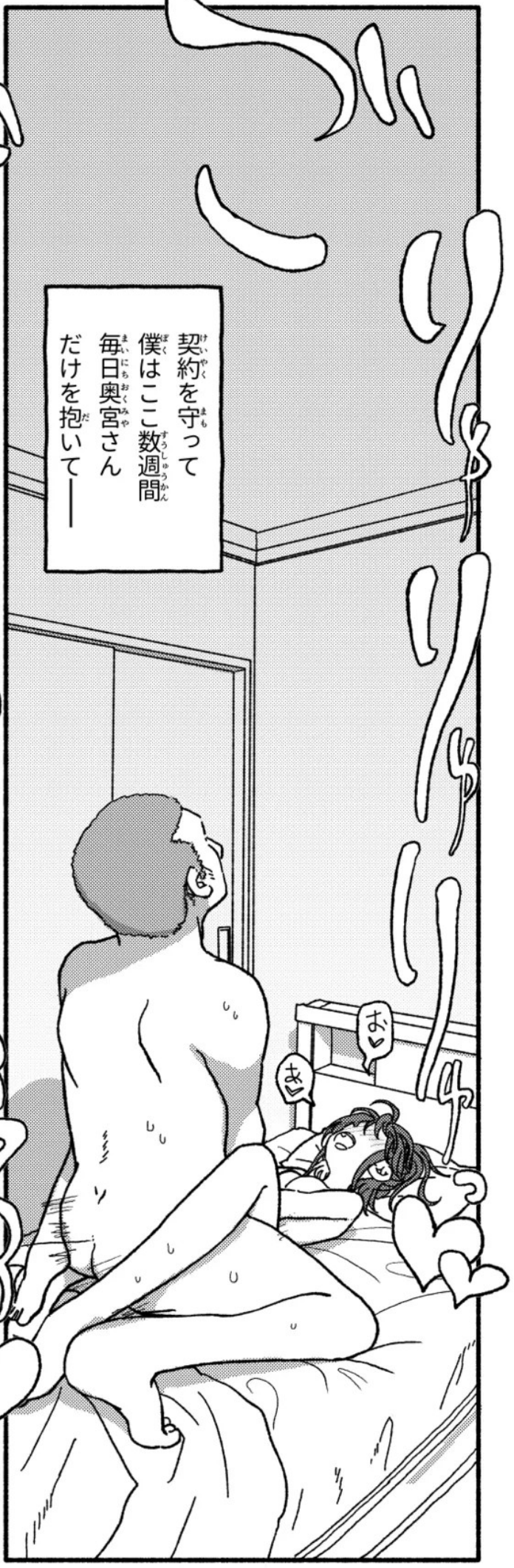




からだにも頭にも  
とろけるような  
幸福は経験として  
刻み込まれて  
しまっている



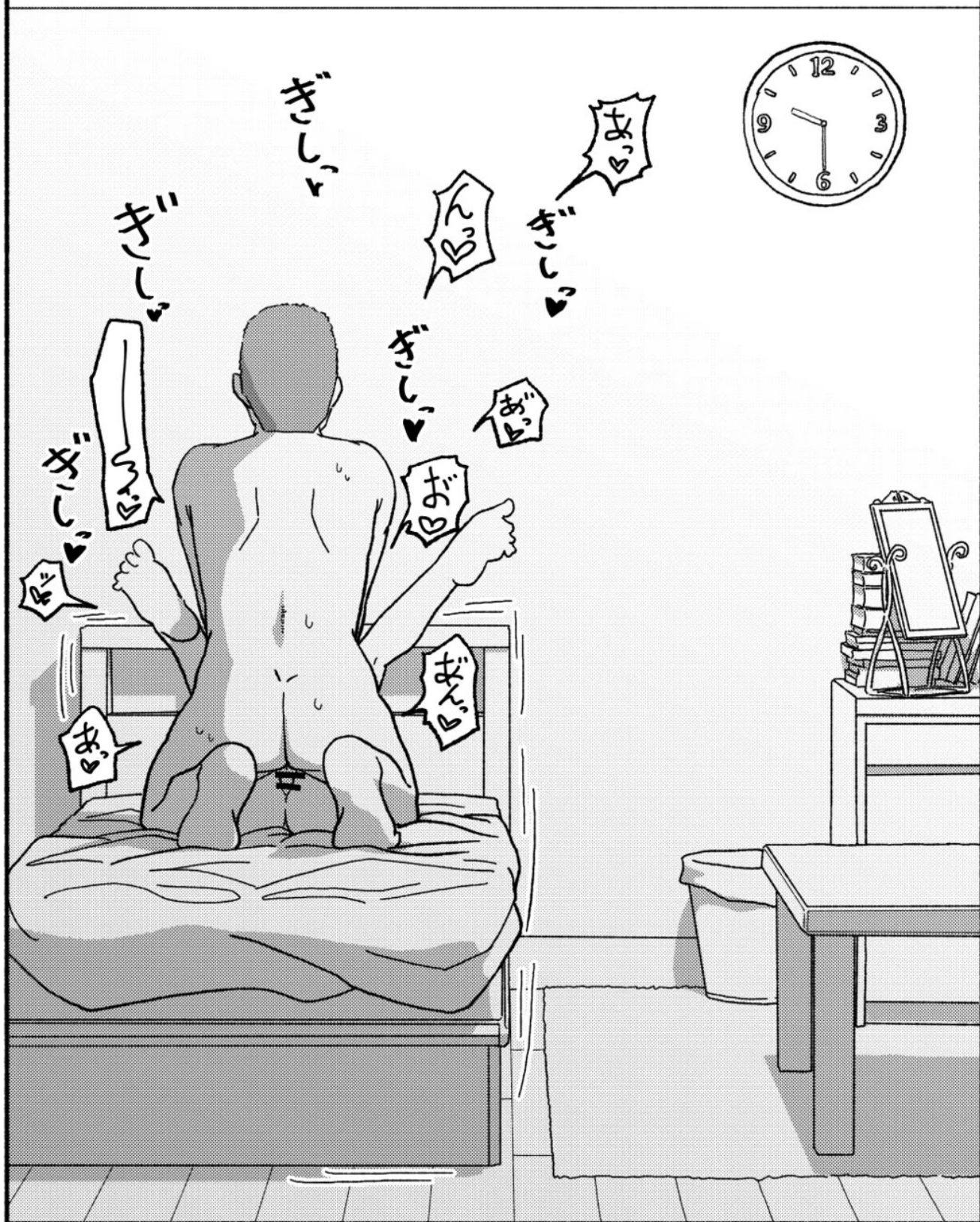
契約を守って  
僕はここ数週間  
毎日奥宮さん  
だけを抱いて――

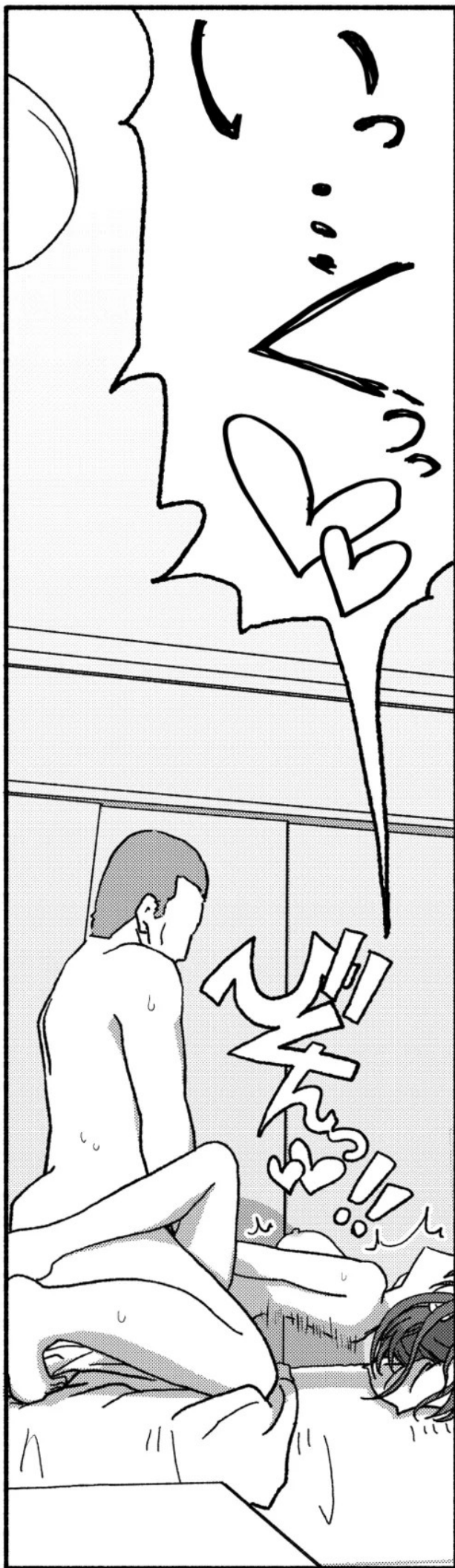


抱いて 抱いて  
抱いて 抱いて



その効果は如実に  
身体に現れている









お心

お心

お心

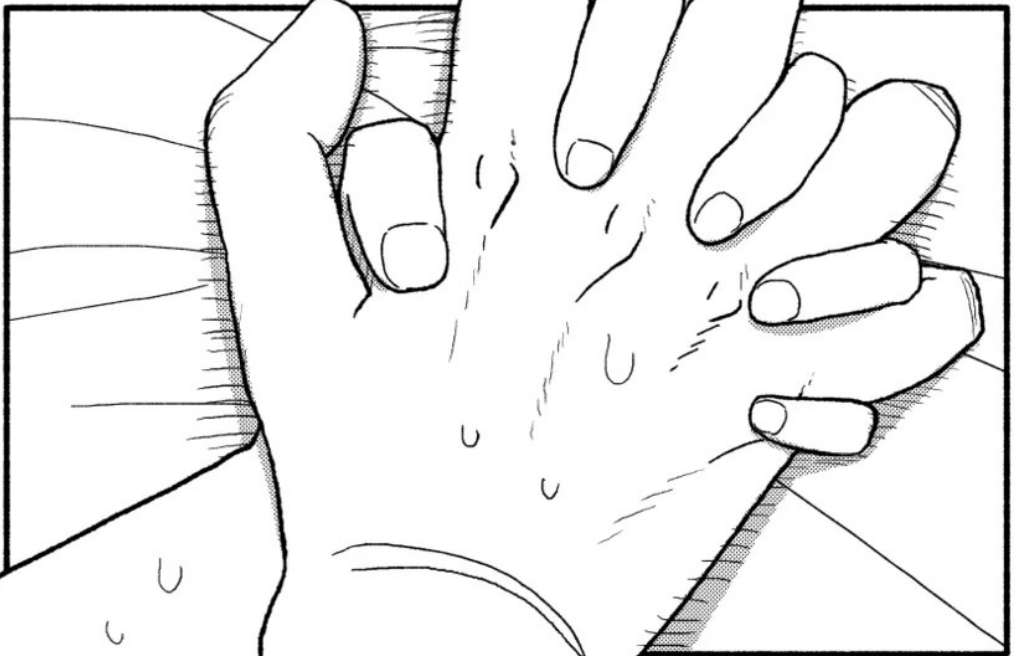
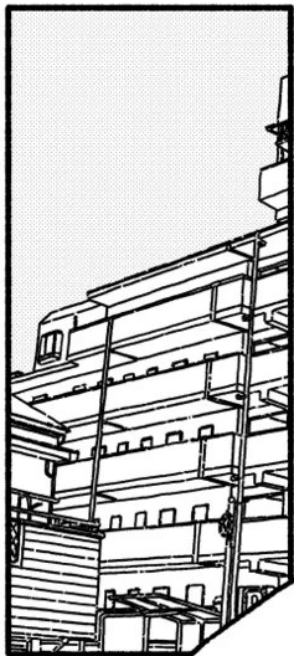
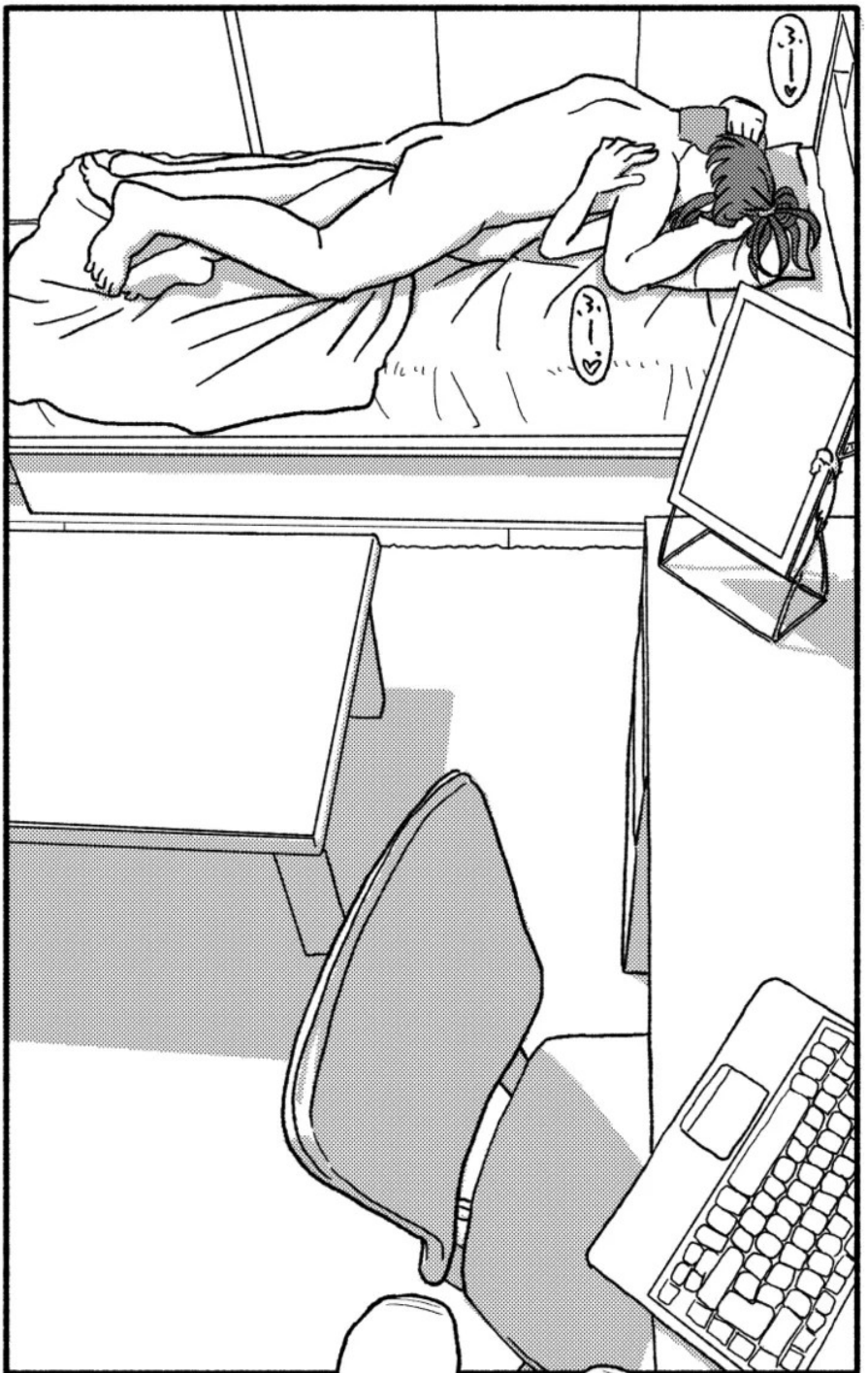
お心

奥宮さん  
イって.....



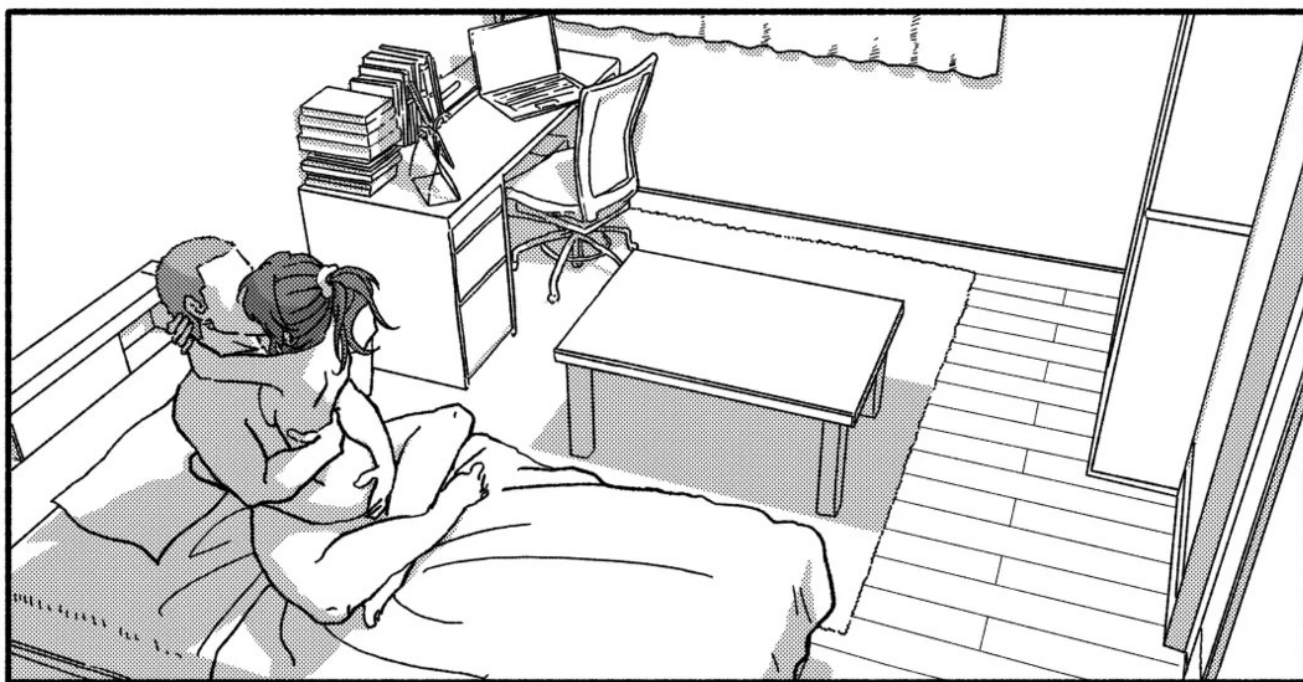
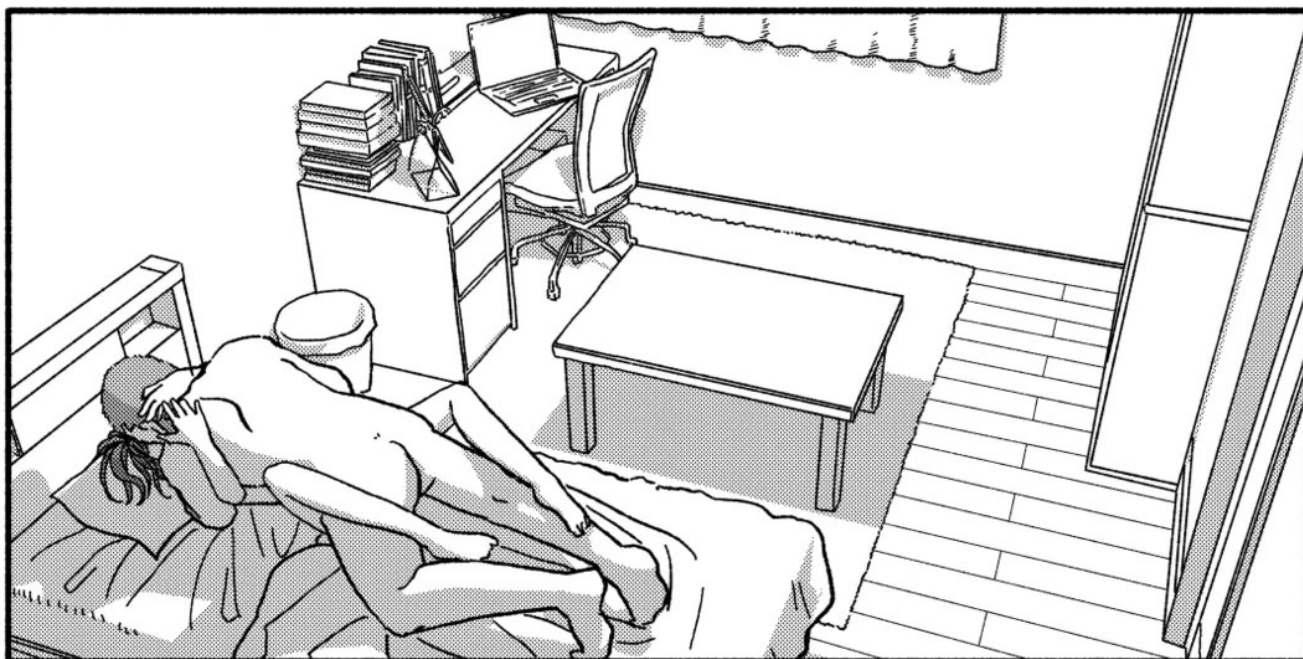
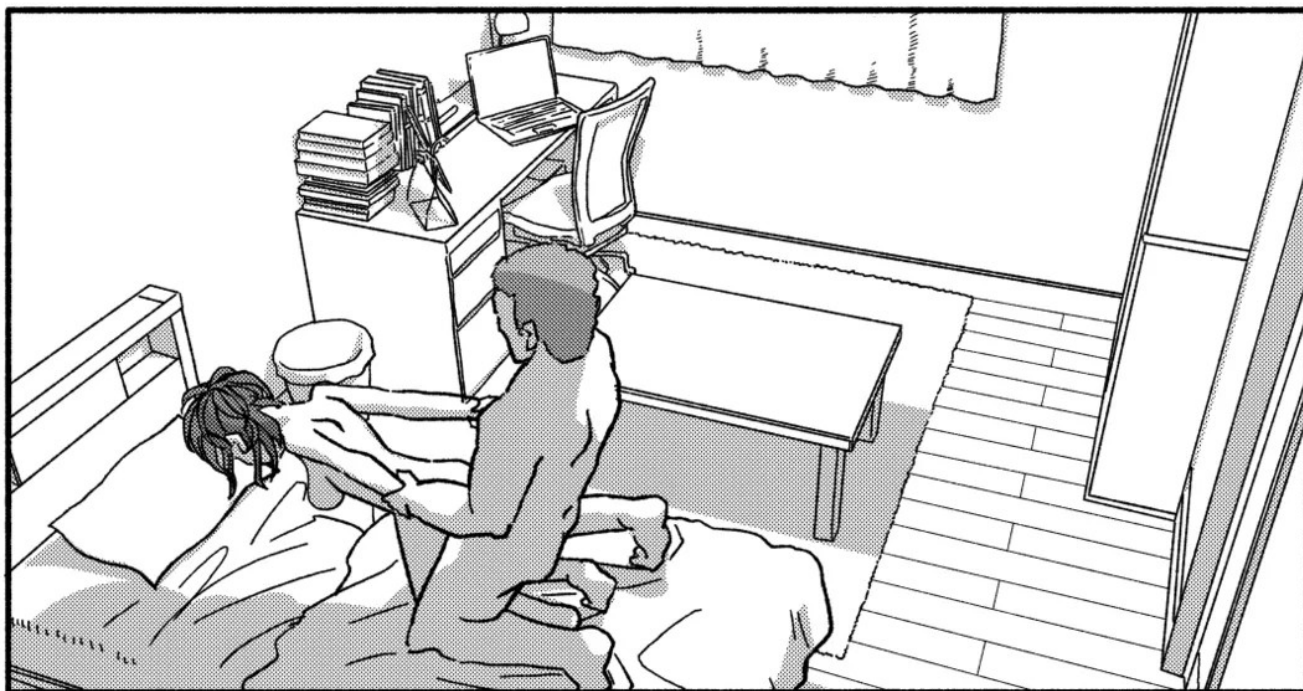




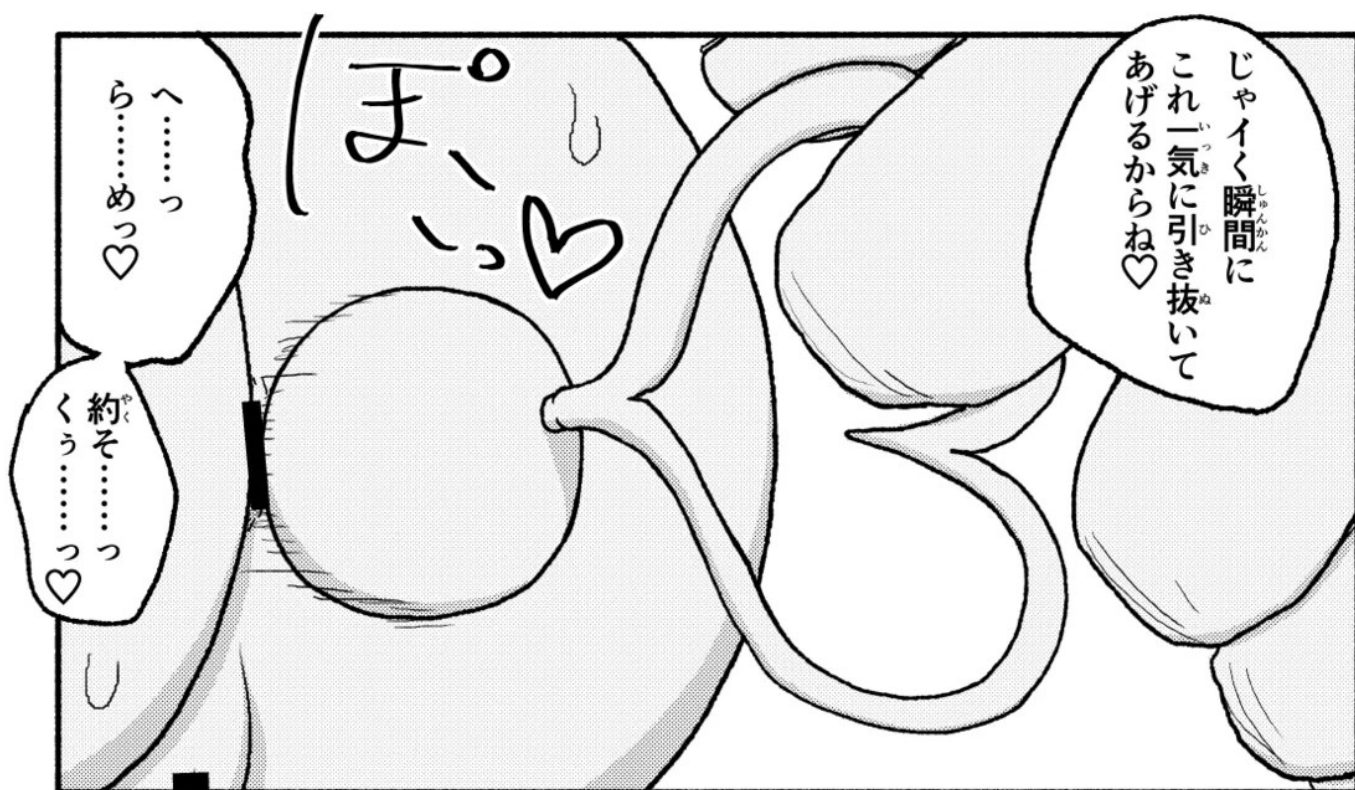


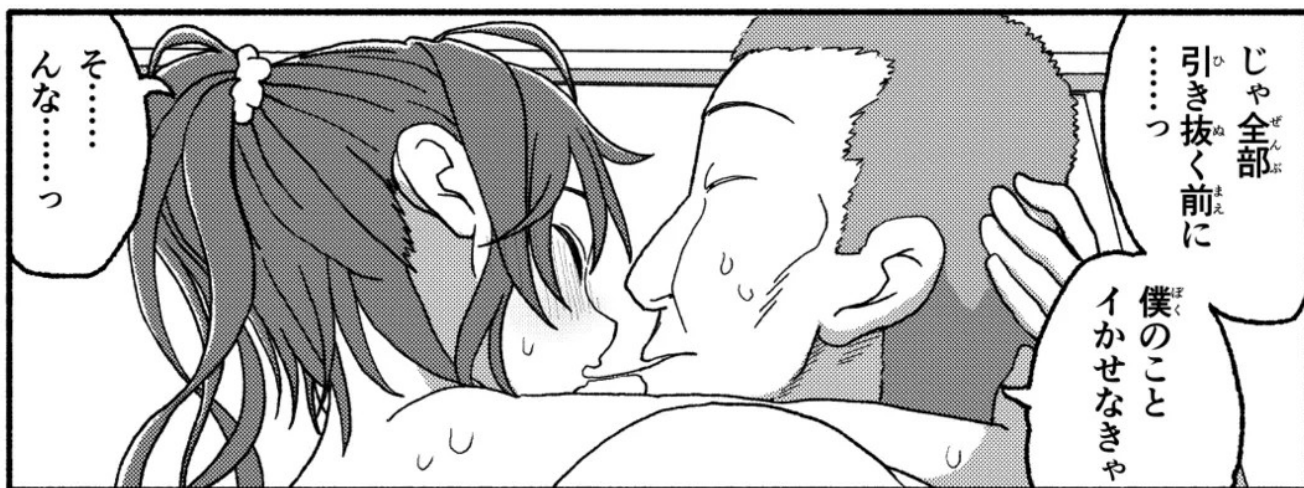






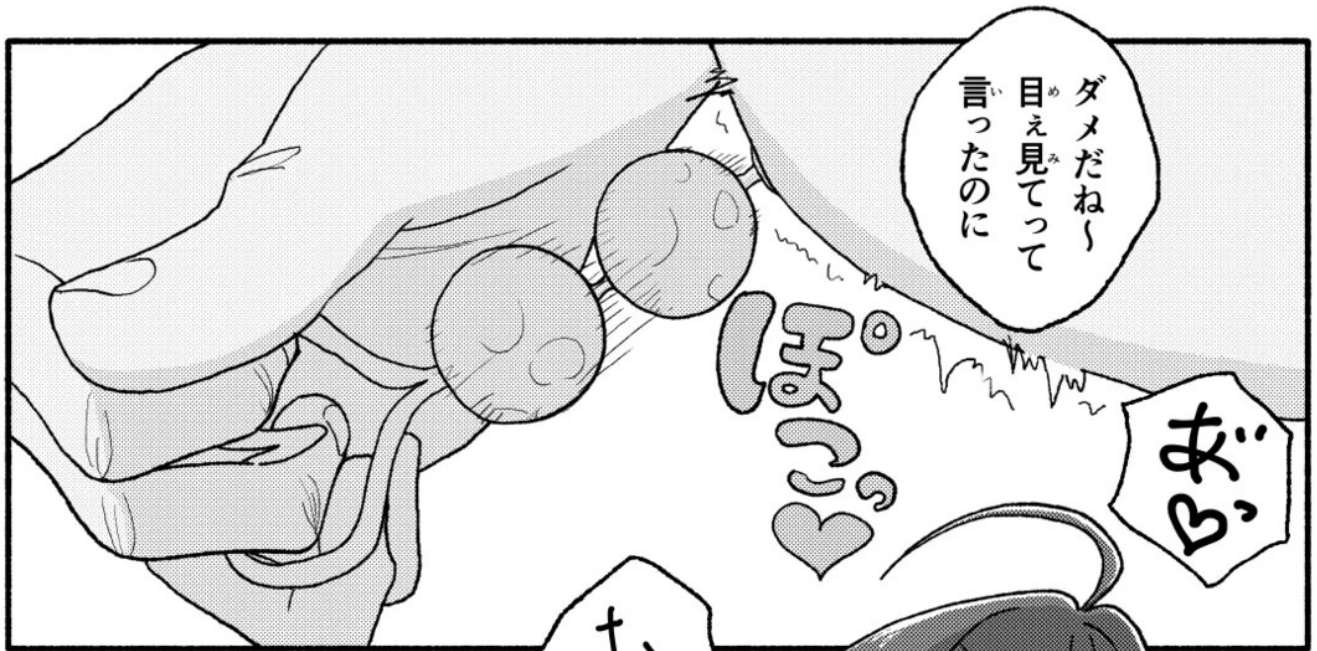






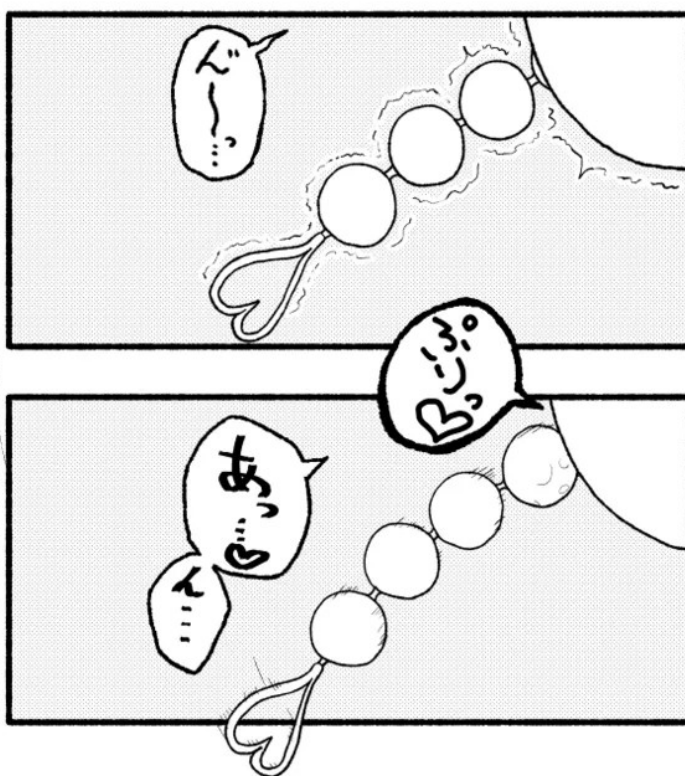




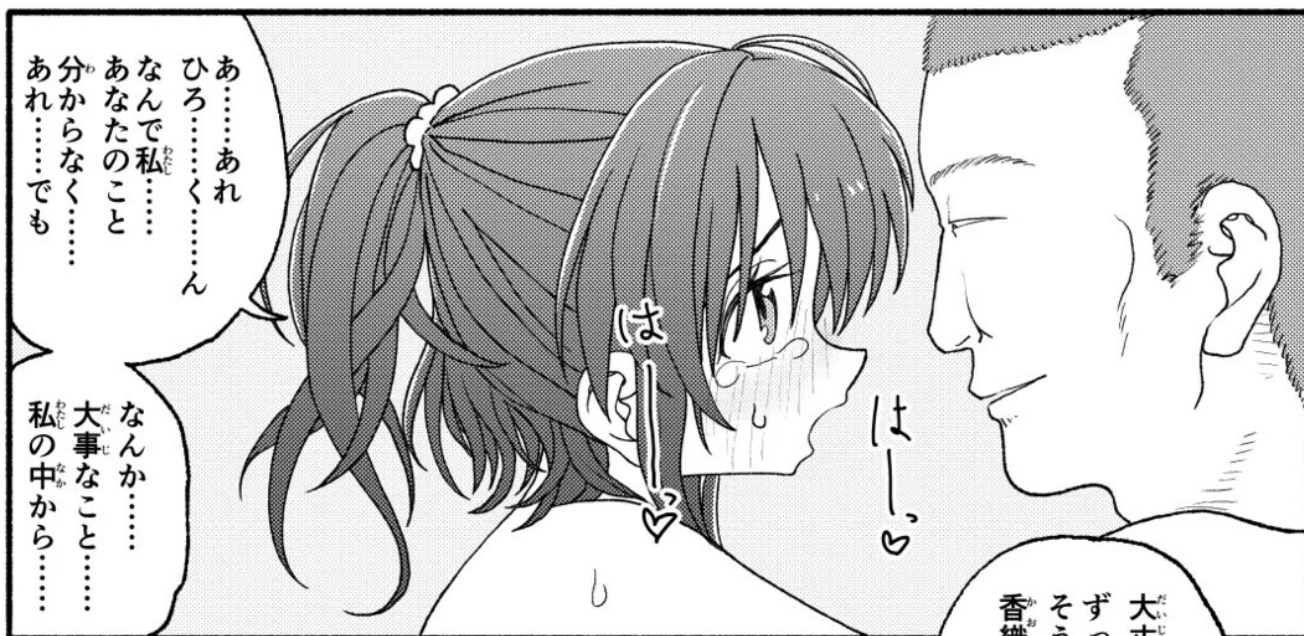












あ……あれ  
ひろ……く……ん  
なんで私……  
あなたのこと  
分……からなく……  
あれ……でも

なんか……  
大事な……こと……  
私の中……から……

は……♡

大丈夫  
ずっと側に居るから  
そうでしょ？  
香織♡

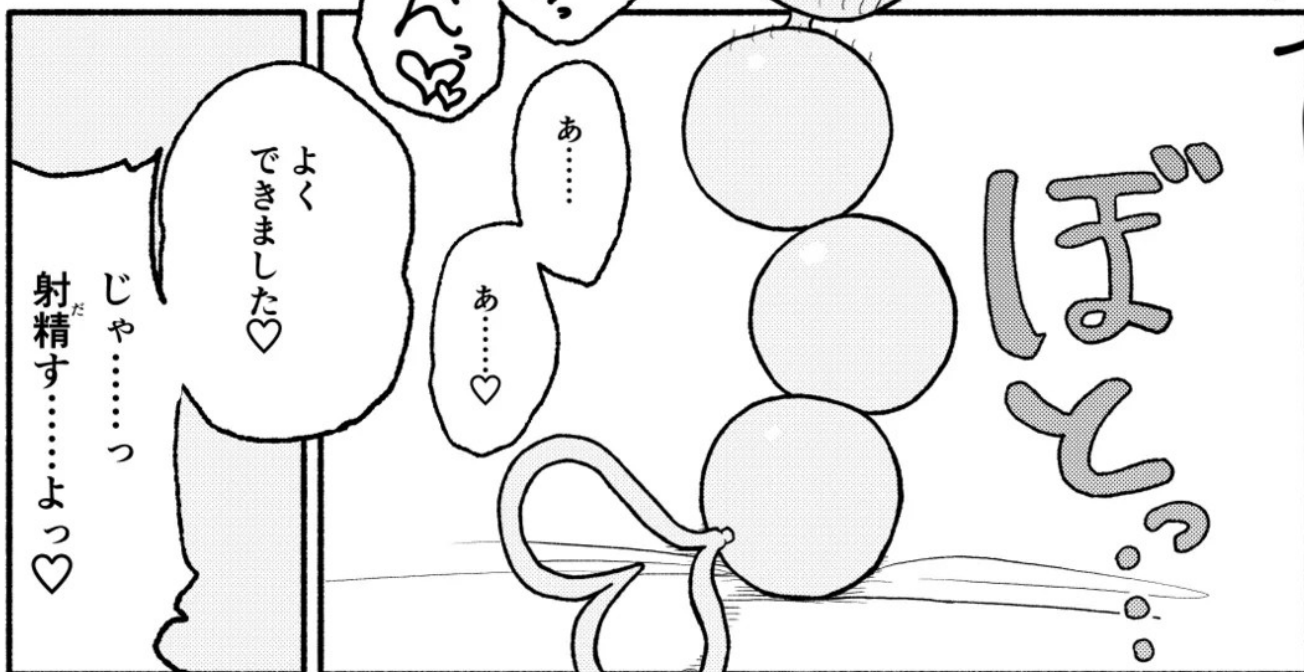


頭に霞がかかっている  
みたいで不安だね  
頑張っ……てそれ  
お尻から出したなら  
すっきりするから

頑張ろ♡  
もう  
ちよつとだよ

ううん  
わかった……♡

ん……  
ん……  
ん……っ!!



よく  
できました♡

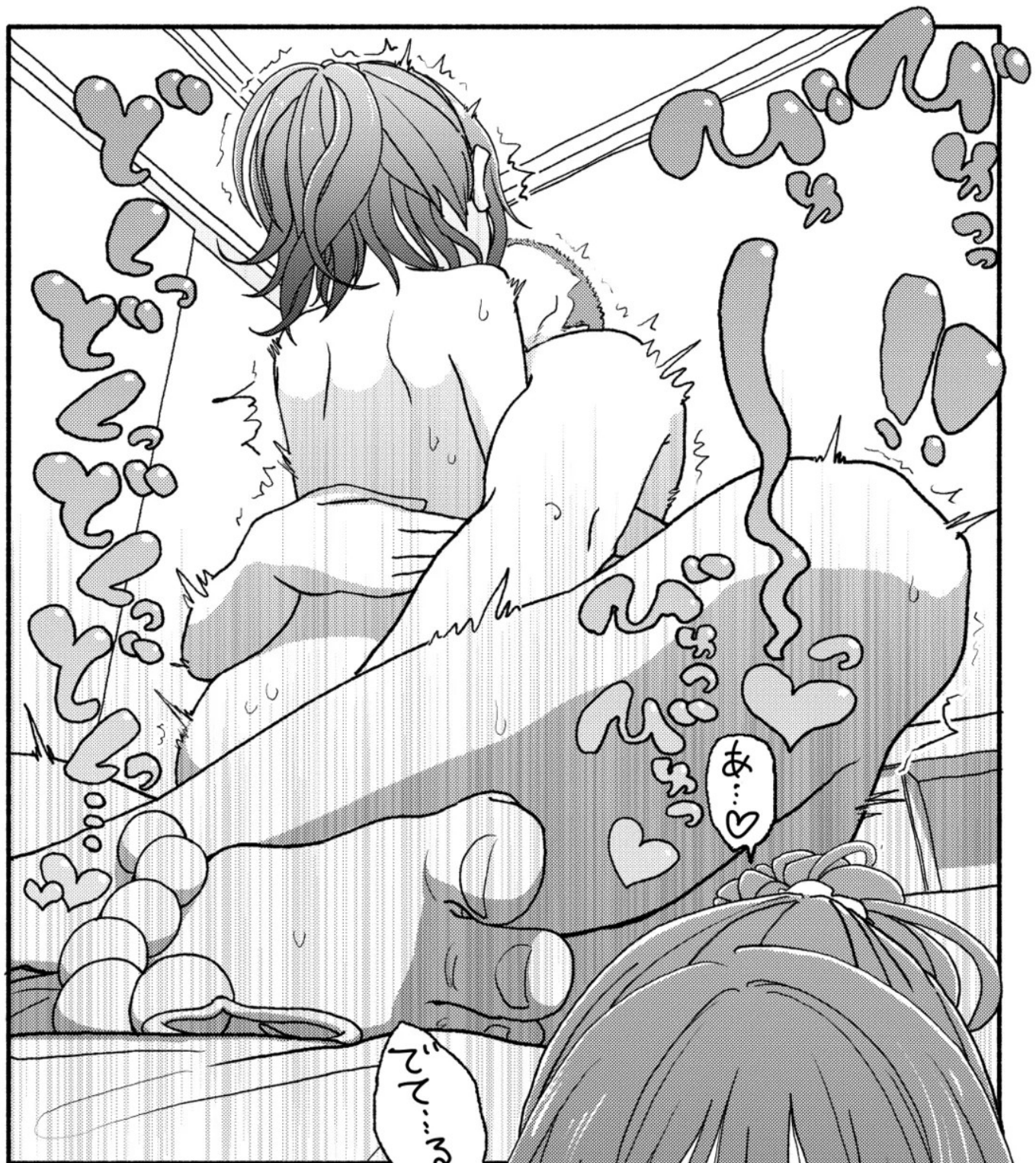
じゃ……っ

射精す……よっ♡

あ……

あ……♡

ぽとっ……















—約束は  
破っちゃった  
けど……



奥宮さん……  
……絶対に



完全<sup>かんぜん</sup>に  
墮<sup>お</sup>としてみせる  
からね……♡

